

かがやき

令和6年3月22日
NO. 12
紀の川市立
貴志川中学校
校長 山田 浩史

令和5年度 修了式を迎えて！

今日は、令和5年度の一年間を締めくくる修了式です。令和5年度は、長く続いた新型コロナウイルスによる行動制限が緩和され、徐々に日常生活が戻ってきたアフターコロナ元年となりました。学校生活においても、新型コロナウイルスが5類移行後、初めての大きな学校行事となった輝闘祭にはじまり、かがやき祭、そして、先日4年ぶりに全校生徒と保護者が参加する形で卒業式が開催されました。これらの学校行事を通して、改めて感じたことは、「集団の力」です。輝闘祭では、初夏の青空の下響き渡った校歌と集団の美、かがやき祭での学年合唱のハーモニー、そして卒業式での全校合唱、体育館いっぱい響き渡った「旅立ちの日」は、聴く人に感動を与えるものとなったと確信しています。400人を超える生徒が、一つにまとまったときの「集団の力」は、貴志川中学校の最大の「強み」ではないかと思っています。紀の川市で最も生徒数の多い貴志川中学校だからこそ可能だと思います。新型コロナウイルスによる行動制限が緩和された今、「集団の力」を本校の「強み」として内外に示していく機会だと考えています。

貴志川中学校の 強みは、「集団の力」

修了式を迎え、令和5年度の授業は、本日をもって最後となり、あと一週間余りで、新年度を迎えることとなります。2年生の皆さんは、貴志川中学校の最高

学年として名実ともに「貴志川中学校の顔」となります。1年生は、新入生を迎え、「先輩」となります。短い春休み中には、令和5年度を振り返り、令和6年度を迎える準備を行ってください。そして、令和6年度は、生徒と教員ともに「一人一人が輝ける学校」を目指したいと考えています。そして将来、その輝きが集まり、和歌山県内でも大きな輝きを発する学校となってくれることを期待しています。皆さんが一つになれば必ず実現できると信じています。

一人一人が 輝ける学校に！

それでは、春休み中に、事故や事件に巻き込まれることなく、桜の咲く始業式に皆さんの一回り成長した皆さんの元気な顔に出会えることを楽しみにしています。

西山口駅に新たな ウォールアートが出現

3月1日（金）午後、和歌山電鐵貴志川線の西山口駅のホームに新しいウォールアートが登場しました。この作品は、昨年引き続き和歌山電鐵貴志川線と貴志川の協力で、貴志川高等学校の美術部と貴志川中学校の美術部が共同で作成したもので、縦横2.7×1.8メートルの大きな作品です。この取り組みは、昨年からの始まりです。



和歌山電鐵の未来」をテーマに作成し、貴志川線の乗車客だけでなく、貴志川線に沿って走る和歌山県道13号和歌山橋本線からもよく見えます。除幕式には、和歌山県教育委員会の宮崎泉教育長が、来賓として参列いただき、本校の美術部を代表して北山楓夏さんが、「幸せの出発点」と題した作品を紹介し、「見た人が未来への希望を抱いてほしい」と作品に込めた思いを語りました。本校でも、総合的な学習の時間に、「ふるさと学習」の取り組みを行っています。現在、来年度に向けて地域住民とともにふるさと学習を進めていく準備を行っています。これらの取り組みによって、ふるさと貴志川町が、生徒の皆さんにとって、より身近に感じられるとともに、貴志川の未来について住民とともに考え、行動できるような取り組みになればと考えています。

春の全国中学生 ハンドボール選手権大会

来る3月24日（日）から始まる第19回春の全国中学生ハンドボール選手権大会に本校の女子ハンドボール部が出場します。選手の皆さん、和歌山県代表として、精一杯戦ってください。この大会は、例年富山県氷見市で開催されてきましたが、今年の元旦に発生した能登半島地震の影響により、開催地を変更し東北地方の福島県で開催されることとなりました。また、この機会に、全国のハンドボールを愛する同世代の中学生との交流を深めてください。活躍を期待しています。

お知らせ!

春休みから5月の連休明けまでの
主な学校行事をお知らせします。

- 3/27(水)・28(木) 図書館開館日
- 3/28(木) スマート口振登録締め切り
-
- 4/8(月) 始業式(給食なし)
- 4/9(火) 入学式(午後)・給食開始
- 4/10(水) 身体計測
- 4/18(木) 全国学力学習状況調査
県学習到達度調査
- 4/24(水) 授業参観・PTA 総会
- 5/1(水)~9(木)(土日・休日を除く)
家庭訪問